

ちょうほうじむこう
一般府道 長法寺向日線 交通安全対策
 (長岡京市粟生)

一般府道長法寺向日線は、乙訓地域の市街地を東西に横断し、周辺住民の生活を支える道路として重要な役割を担っています。また、紅葉の時期には全国から多くの観光客が訪れる粟生の光明寺への観光道路にもなっており、多くの利用客が通行します。

しかしながら、本事業箇所は車道が狭い上、歩道もないことから、本事業により歩道を整備するとともに車道の拡幅を行い、歩行者の安全な通行や車両の円滑な通行を確保するものです。

平成30年度は測量設計・用地補償を実施します。

◎事業概要

全体計画	H29 までの実績	H30 計画
事業期間：H26～H33 事業延長：400m 幅員：6.0(16.0)m 2車線 両側歩道 事業費：3億円	<事業概要> 第1工区：用地補償 築造工事 第2工区：用地測量 事業費：0.1億円	<事業概要> 第2工区：測量設計 用地補償 事業費：0.1億円

◎事業効果

- 車道を拡幅することにより、車両の円滑な通行を確保します。
- 歩道を設置することにより、歩行者の安全性を高めます。

